
平成29年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査 平成29年2月27日

質問者（質問順）

- 1 上野盛郎 委員（自民党）
- 2 黒川 勝 委員（自民党）
- 3 石渡由紀夫 委員（民進党）
- 4 安西英俊 委員（公明党）
- 5 古谷靖彦 委員（共産党）

国際局

局 別 審 査

1 上 野 盛 郎 委 員 (自 民 党)

1 平成29年度国際局予算の考え方・ポイントについて

- (1) 平成29年度国際局予算編成の考え方について伺いたい。
- (2) 平成29年度国際局予算案のポイントについて伺いたい。

2 海外プロジェクトの推進について

(1) サンディエゴ周年事業について

- ア サンディエゴとの姉妹都市提携60周年を迎えた所感を伺いたい。
- イ 姉妹都市提携60周年記念事業の内容を伺いたい。
- ウ サンディエゴとの交流の方向性を伺いたい。

(2) 海外事務所

- ア 3つの海外事務所が平成29年度に実施する主な取組を伺いたい。
- イ 国際局発足後の3つの海外事務所の主な成果を伺いたい。
- ウ 海外事務所の取組をどのように市民に周知しているかを伺いたい。
- エ 海外拠点の今後の展開を伺いたい。

3 第7回アフリカ開発会議の誘致について

- (1) 第7回アフリカ開発会議の誘致を国際局が担当する意義を伺いたい。
- (2) これまでの誘致活動の状況を伺いたい。
- (3) 今後の日本政府への働きかけを伺いたい。
- (4) 平成29年度のアフリカビジネス分野の取組予定を伺いたい。
- (5) 全庁的にアフリカ事業を促進していくべきではないか。

4 Y-P O R T事業について

- (1) 何故、海外インフラ分野について取り組むことが有効なのかを伺いたい。
- (2) 新たな社団法人と本市それぞれの具体的な役割を伺いたい。
- (3) 海外インフラビジネスに関する専門的支援の内容を伺いたい。
- (4) Y-P O R TセンターとI D E Cとの連携を伺いたい。
- (5) Y-P O R Tセンター機能強化に向けた意気込みを伺いたい。

5 多文化共生のまちづくりについて

- (1) 市内の在住外国人の状況を伺いたい。
- (2) 平成29年度多文化共生関連予算を増額した理由を伺いたい。
- (3) 南区との新たな区局連携事業の概要を伺いたい。
- (4) 他の区への展開についての考えを伺いたい。
- (5) 在住外国人や留学生を横浜の経済成長の担い手として活躍を促進すべきではないか。

2 黒川 勝 委員（自民党）

1 アフリカ諸国とのつながりの大切さについて

- (1) アフリカ各国の大使館からの横浜に対する評価を伺いたい。
- (2) 横浜が交流を深めている国とその関係を伺いたい。
- (3) 市内でのアフリカイベントの開催状況を伺いたい。
- (4) 広報・PRの方法を伺いたい。
- (5) さまざまな機会をとらえてアフリカとの交流を促進していくべきではないか。

2 ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた多言語対応について

- (1) 「来訪外国人のおもてなしや異文化理解の促進などに取り組む市民活動の支援」及び「在住外国人の語学力を生かした多言語対応」の概要と予算額を伺いたい。
- (2) 支援した団体や育成したボランティアが、将来にわたり大会のレガシーとして、横浜の国際人材として活躍していただくことが重要ではないか。
- (3) 国際局のリーダーシップにより、オール横浜で多言語化を推進すべきではないか。

3 国際人材の育成について

- (1) 市内の国際人材を育成していくための平成29年度を取組を伺いたい。
- (2) 海外での勤務経験者を、本市国際事業の担い手として活躍してもらうべきではないか。
- (3) 小・中・高校生など、若い世代に本市国際事業の取組を知ってもらうべきではないか。

4 Y-PORT事業における都市間協力および市内企業の海外展開支援について

- (1) ベトナム国ダナン市との都市間協力の状況を伺いたい。
- (2) 都市間協力から民間企業のビジネス支援への展開方策を伺いたい。
- (3) ダナン市での市内企業のビジネス展開の実績を伺いたい。
- (4) 横浜ワールドビジネスサポートセンターに入居したダナン市外務局横浜事務所との連携状況を伺いたい。
- (5) 庁内各局が連携して更に市内企業のビジネスにつなげていくことへの意気込みを伺いたい。

5 第50回アジア開発銀行（ADB）年次総会を契機としたADBとの連携強化について

- (1) 国際機関であるADBが本市との連携を強化する理由を伺いたい。
- (2) これまでのADBとの連携による取組の状況を伺いたい。
- (3) 本市とADBとの連携における市内企業の参画を伺いたい。
- (4) 今後のADBとの連携の方向性を伺いたい。
- (要望) 5月の第50回アジア開発銀行（ADB）年次総会に向けて、さらにADBと連携を進めるようお願いしたい。

3 石 渡 由紀夫 委員（民進党）

1 姉妹都市提携40周年、コンスタンツァとの交流について

- (1) どのようなイベント・式典が予定されているのかを伺いたい。
- (2) コンスタンツァとはこれまでどのような交流が行われてきたのかを伺いたい。
- (3) 40周年を契機に、今後どのような交流を進めていくのかを伺いたい。
- (4) 姉妹都市提携40周年についてどのような広報を考えているのかを伺いたい。
- (5) 40周年の意気込みを伺いたい。

2 台湾との関係について

- (1) 台北市とのパートナー都市提携10周年に実施した事業を伺いたい。
- (2) これまでの台北市との連携の主な実績を伺いたい。
- (3) シティネットを通じたこれまでの連携の具体的な内容を伺いたい。
- (4) 台北市との今後の交流についての具体的な考えを伺いたい。
- (5) 台湾の諸都市と一層連携を深めるべきではないか。
- (6) 台北市とさらに深い関係をつくるべきではないか。

3 中南米地域との交流について

- (1) カヤオとの交流のきっかけを伺いたい。
- (2) カヤオとこれまで交流してきた内容を伺いたい。
- (3) 鶴見区のブラジルとの交流イベントについて伺いたい。
- (4) サンパウロ市やサントス港などを中南米の窓口としてはどうか。
- (5) 今後中南米への対応についてどのように考えているかを伺いたい。

4 外国出張における安全対策について

- (1) 外国出張における安全情報の把握及び判断を伺いたい。
- (2) 安全対策会議の体制と役割を伺いたい。
- (3) 外国出張中にテロ事件など不測の事態に巻き込まれた場合の対応を伺いたい。
- (4) 海外の安全情報に関する海外事務所の役割を伺いたい。

5 外国人向けの情報発信について

- (1) 外国人向けに現在どのような情報発信を行っているかを伺いたい。
- (2) 本市の海外向けのSNSにはどのようなものがあるのかを伺いたい。
- (3) 海外へのPRを充実させるべきではないか。
- (4) 今後の海外発信の進め方を伺いたい。

4 安西英俊 委員（公明党）

1 持続可能な開発のための2030アジェンダ(SDGs)の推進を通じた国際貢献について

- (1) SDGsが策定された背景を伺いたい。
- (2) 持続可能な開発目標SDGsの内容を伺いたい。
- (3) SDGsの内容と本市の施策がどのように関連しているのかを伺いたい。
- (4) SDGsに掲げた目標の世界全体での達成に向けて、国際局が全庁的な推進の役割を果たすべきではないか。
- (5) SDGsの推進に向けた決意を伺いたい。

2 第7回アフリカ開発会議誘致について

- (1) 港南台第二小学校とブルキナファソの交流の概要を伺いたい。
- (2) 国際局が果たしている役割を伺いたい。
- (3) 平成29年度の若い世代のアフリカ理解促進の方向性を伺いたい。

3 世界を目指す若者応援事業について

- (1) 今まで何人の高校生の留学を支援してきたのか、年度別に伺いたい。
 - (2) 「世界を目指す若者応援基金」をどの程度、使っているのか、平成26年度から平成29年度の実績と見込みを伺いたい。
 - (3) 世界を目指す若者応援事業を利用する生徒の留学前後にどのようなサポートとフォローを行うのかを伺いたい。
 - (4) 「横浜市世界を目指す若者応援事業」参加者のネットワーク化について、どのように考えているかを伺いたい。
- (要望) 引き続き長期的な視野に立って、若者応援事業の取組をすすめるようお願いしたい。

4 Y-P O R T事業について

- (1) どのように海外インフラビジネスに関する情報を収集しているのかを伺いたい。
- (2) Y-P O R Tセンターにおける企業への情報提供を伺いたい。
- (3) 海外インフラビジネスのマーケットを更に広げていくためにも、市内企業と相手都市のマッチングを強化すべきではないか。
- (要望) 来年度計画されている、Y-P O R Tセンターの機能強化を機に、さらに幅広いマーケットに展開し、より一層取組を進めるようお願いしたい。

5 国際交流ラウンジと外国人対応窓口について

- (1) 国際交流ラウンジの役割を伺いたい。
- (2) 国際交流ラウンジの設置状況を伺いたい。
- (3) 国際交流ラウンジ未設置区における在住外国人支援の考え方を伺いたい。
- (4) 国際交流ラウンジにおける相談対応について充実を伺いたい。
- (5) 区役所窓口において一層の多言語対応強化を図るべきではないか。

5 古谷靖彦委員（共産党）

1 海外事務所のあり方について

- (1) 3つの海外事務所の平成29年度予算の考え方、本市市政運営に果たす役割
 - (2) 海外事務所（ムンバイ事務所を例にして）の活動状況を伺いたい。
 - (3) 海外事務所の活動が企業誘致など経済面に偏重しているように見えるが、どう評価しているのかを伺いたい。
 - (4) 海外事務所は市民交流や芸術分野にもバランスよく役割を果たすべきではないか。
 - (5) 本市が進める自治体外交の大きな拠点として、海外事務所がその役割を全面的に果たすべきではないか。
 - (6) 本市が国連からピースメッセンジャー都市の称号を得ていること、平和首長会議のメンバーであることを海外事務所でも積極的にアピールすべきではないか。
 - (7) 海外事務所の体制の充実を検討すべきではないか。
- (要望) 自治体外交を全面的に実践するため、海外事務所の体制の増員と、事務所規程を改定するようお願いしたい。

2 平和施策の推進について

- (1) 来年度の予算額の内容を伺いたい。
- (2) 平和首長会議に本市が加盟している意義を伺いたい。
- (3) 平和首長会議に加盟してから今まで実施した具体的な平和施策を伺いたい。
- (4) 平和首長会議国内加盟都市会議に昨年11月の出席までの間、欠席してきた理由を伺いたい。
- (5) 予算代表質問で、市長が「ヒバクシャ国際署名」について「動向を見守る」と答弁したが、何を躊躇しているのかを伺いたい。